

水俣が変わる、水俣から変える。

地方創生

農林水産漁業の振興
Iターン・Uターンの増加
子育て世代を応援
流動・流入人口の増加策
水俣から熊本を元気に

高橋誠次 プロフィール 昭和33年5月16日生
水俣市丸島町生まれ(56歳)趣味 音楽、登山

水俣二小、水俣二中、水俣高校、熊本商科大学
(現 熊本学園大学)経済学部 卒業

経歴 広告代理店総合企画課、農機販売会社
水俣・芦北営業所長、水俣市立総合体育館 施設長
水俣一小PTA副会長、水俣二中PTA会長
水俣市消防団 第2分団第2部
水俣の元氣をつくる会 事務局長

議会報告会を開催します。
みなさんの声を聴き、県政へ反映させます。
私は約束します。当たり前のことを当たり前に行います。
私は約束します。必ずやこの町をひいては熊本をより住みやすい町にします。
みなさんの一票が、みなさんの思いが、水俣を動かす燃料エネルギーとなります。私は水俣を動かすエンジンのひとつになろうと考えました。

おもいやりの、もやいなおしを。

水俣を良くしたいという想いのみ
水俣における県議会議員とは何だろうか？という立場だろうか？と考えたときに、まず第一に水俣のために仕事をする事だろろうと思います。
それが現状なされているのか？
県議としての仕事は、熊本県の仕事をする事。しかし水俣市選挙区から選出される議員であれば、水俣市のことをおもおうのは当然のことでしょう。今まで以上に、水俣市と連携を密にすることが水俣発展の基本となるでしょう。
幅広く水俣市民のみなさんの意見・想いをお聞きし、県政に反映させる。水俣市と熊本県の繋ぎ役とさせて下さい。今、国が県が水俣のことをどう考えているのか、また水俣市と市民が今後どうしていきたいのか、その繋ぎ役となることが、水俣市選出、地元選出議員の一番の使命であり義務であると考えます。
熊本県の各自治体が良くなるためには地方の再建が不可欠となります。保守だ革新だと、イデオロギー論は、地方にはいらない、地元をよくしたいと思う人たちの集まりが必要です。



たかうえ 誠次

みなさまと共に「水俣創生」



自由民主党公認 四八歳
よしなが和世

第6次水俣芦北地域振興
計画の策定に全力投球

目標一 高い付加価値を生む産業づくり

- 稼げる、農林水産業の推進
- 地域資源の連携による6次産業化の推進
- 環境先進地や美しい自然、特色ある食などを活かした観光振興

目標二 地域を担う人財づくり

- 産業や地域づくりを担う人財の育成・確保
- 水俣市の歴史と教訓、環境の大切さを発信する人財の育成

○奨学金制度の拡充

○看護師・介護士を育む学校の誘致

目標三 地域で暮らす安心づくり

- 水俣病被害者をはじめ、誰もがいきいきと安心して暮らし続けていける地域づくり

○安心して子供を産み育てられる地域づくり

○熊本県地域医療情報ネットワークの構築

○医師、看護師、保健師、介護士等の育成確保

目標四 地域の活性化を支える基盤づくり

- 西回り自動車道路の整備促進
- 港湾整備による海の駅構想の実現
- 災害に強い水俣づくり
- 中小企業・小規模事業者対策の拡充

投票日
4月12日(日)

(投票時間 午前7時～午後8時まで)
(一部の地域を除く)

選挙公報

熊本県選挙管理委員会からのお知らせ

熊本県議会議員の
選挙区
と定数

選挙区名称	定数(人)
熊本市第一(中央区、東区、北区)	12
熊本市第二(西区、南区)	5
八代市・八代郡	4
人吉市	1
荒尾市	2
水俣市	1
玉名市	2
天草市・天草郡	3
山鹿市	2
菊池市	1
宇土市	1
上天草市	1
宇城市・下益城郡	2
阿蘇市	1
合志市	1
玉名郡	1
菊池郡	2
阿蘇郡	1
上益城郡	2
葦北郡	1
球磨郡	2
計	48

変更
変更

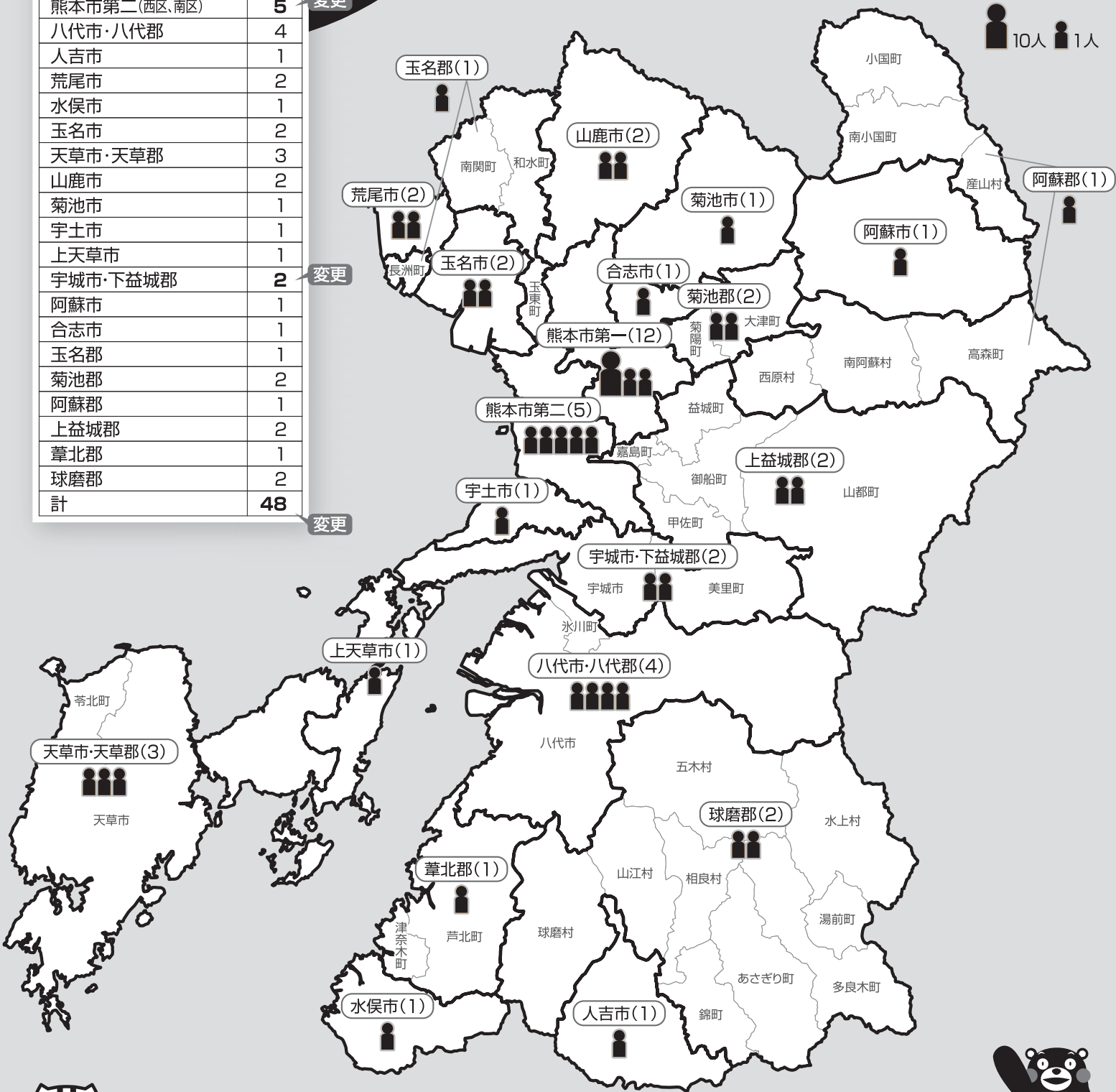
変更

変更

投票日 4月12日(日)

熊本市が「熊本市第一選挙区」と「熊本市第二選挙区」の2つに、宇城市と下益城郡美里町が「宇城市・下益城郡選挙区」の1つに変更になりました。
他の選挙区は、前回と同じです。

選挙区と定数



選挙のめいすい(明推)くん

〇お問い合わせ

熊本県選挙管理委員会 TEL:096-333-2104

熊本県選挙管理委員会

検索

くまもとサブリザキャラクター「くまモン」
©2010 熊本県 くまモン